

須高地域のみなさんが住み慣れた地域で安心して健やかに生活できることを目指して、須高医師会、須高歯科医師会、須高薬剤師会、病院等、多くの関係機関とともに、感染症対策や在宅医療福祉介護等の包括的な事業に取り組んでいます。

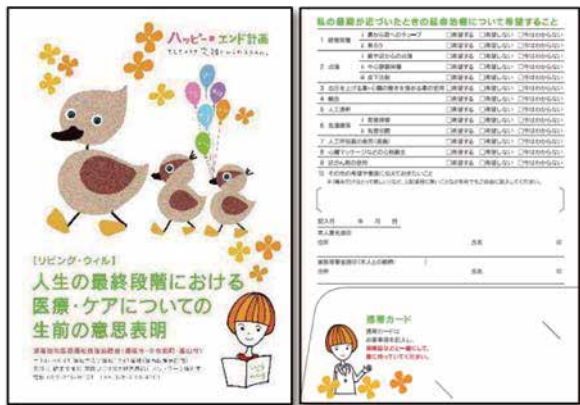
◆人生会議を開きましょう◆

もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い共有する取組みを『アドバンス・ケア・プランニング (ACP):愛称「人生会議」』と呼びます。自らが希望する医療やケアを受けるために大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療やケアを望むかを自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有することが重要です。

当協議会では、住民のみなさんが「元気なときから自分がどんな最期(さいご)を望むのかを考え、家族とも話し合い、人生の最終段階における医療・ケアについての意思表示ができること」を目的に、リビング・ウィルの文化を育む取組みをしています。

リビング・ウィルとは病気や事故などで患者本人が意思表示できない状態にあり、回復が見込めず最期が近づいた時に、自分の延命治療について希望すること、自分の最期をどう迎えたいかについてなどを、元気な時から考え、書き記しておく生前の意思表示です。このリビング・ウィルを、「人生会議」のきっかけづくりとしても活用しましょう。

▼リーフレット (A4 サイズ)



▼携帯用カード (二つ折りで、保険証などと同じサイズです)



※リビング・ウィルは須高地域の医療機関・訪問看護ステーション等でお配りしています。
 ※地域医療福祉ネットワーク推進室では「人生会議」を行うきっかけづくりとして「もしバナゲーム」の貸出しも行っています。
 詳しくはこちらをご覧ください。

★人生会議 (厚労省ホームページリーフレット)

こちらから→



★もしバナゲーム (iACP ホームページ)

こちらから→



◆インフルエンザ等の感染症情報を毎日発信しています◆

須高地域の保育園、幼稚園、認定こども園、小・中学校等のインフルエンザ、感染性胃腸炎等による欠席者情報を日本学校保健会運営の「感染症情報収集システム」で集計し、最新結果を須坂市ホームページでお知らせしています。

▶掲載場所 須坂市ホームページトップ画面→最新情報→「須高地域感染症発生情報」

←こちらから



インフルエンザ感染拡大防止のために

- ▶かからないようにするために: 流水・石鹸を使用した十分な手洗い、アルコール製剤による手指消毒、十分な休養と栄養摂取、適度な水分補給、適切な湿度(50~60%)の保持に努めましょう。インフルエンザ以外の接触感染にも有効です。
- ▶うつさないようにするために: マスク着用(不織布マスクが推奨されています)、咳エチケット、体調不良時の早期受診に努めましょう。**発熱等の症状がある場合には、電話で事前に連絡をし、医療機関の指示に従って受診してください。**
- ▶かかってしまったら: 早期受診と休養、十分な睡眠と水分摂取に努めましょう。
- ▶ワクチン接種を検討しましょう: インフルエンザワクチンは、感染後に発症する可能性を軽減させる効果と重症化の予防効果が認められています。特に、子育て世代(30~40代)の方は積極的に検討しましょう。

お問い合わせ先 地域医療福祉ネットワーク推進室 (電話・ファクシミリ 026-248-9101)